

平成 19 年度第 4 回尾西地域審議会会議録

○日時

平成 19 年 8 月 22 日（水）午前 9 時 28 分～午前 9 時 55 分

○場所

尾西庁舎西館 2 階 特別会議室

○出席者

委員：9 名

行政側：市長、企画部長、同参事、企画政策課長、同副主監、同主査
同主事

事務局：尾西事務所長、総務管理課長、同副主監、同主査、同主事

○欠席者

委員：1 名（妙楽委員）

（午前 9 時 28 分開会）

【尾西事務所長】

皆さま、本日はたいへんお忙しい中、また暑い中ご出席いただきありがとうございます。
でございます。

定刻前ではございますが、平成 19 年度の第 4 回尾西地域審議会を開催させていただきます。

本日は妙楽委員さんから所用のため欠席との連絡をいただいております。
残る 9 名の委員さんのご出席があり、会議の要件を満たしておりますのでご
報告させていただきます。

会議に先立ちまして市民憲章の唱和を、吉田会長の先導により行いたいと思
いますので、よろしく願いいたします。

【吉田会長】

私が前文を読み上げますので、本文のみご唱和をお願いします。

（唱和）

【尾西事務所長】

ありがとうございました。引き続きお手元の次第にそって会議を進めさせ
ていただきます。はじめに、谷市長よりごあいさつ申し上げます。

【谷市長】

おはようございます。相変わらず大変厳しい暑さが続いておりますが、お

出かけにくい中ご出席賜りまして誠にありがとうございました。

先日の濃尾大花火でございますが、合併後 3 回目、旧一宮市の光明寺公園で行ってありました花火大会を吸収いたしまして、1 本化をした最初の花火大会でございますが、色々と心配をしておりましたが、おかげさまでおいでいただいたお客様の数は、尾西側が 2 3 万人、羽島側が 2 7 万人で合計 5 0 万人と聞いておまして、大変盛大に開催出来ましたことをうれしく思っております。整備されました河川敷内で、ご覧いただいた方々が多数あったということもありまして、昨年までは堤防道路が大変混雑をして歩くのも大変だったわけでございますが、これもかなり緩和されましたし、本部席の位置等色々と工夫もされておまして、比較的スムーズに出来たのかなと思っておりますが、シャトルバスの運行状況やトイレの問題など色々と問題点があったのも事実でございますが、こういった事はまた来年に向けて活かしていかなければいけないと考えております。何れにしましても大きな事故も無く、無事に終わりました事を皆様のご努力があったことに心から感謝いたします。ありがとうございました。

今日は、先日来ご審議いただいております諮問についての答申を頂くわけでございます。是非しっかりと議論いただきまして答申を出していただきますようお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

〔尾西事務所長〕

続きまして、吉田会長さんお願いします。

〔吉田会長〕

皆さんおはようございます。早朝より第 4 回尾西地域審議会を開催しましたところ、一人どうしてもご都合が悪いという事でご欠席でございますが、9 名の委員の皆さん何かとお忙しいところご出席いただきましてありがとうございました。先程谷市長さんからもお話がありましたが、8 月 1 3、1 4 日と二日間にわたりまして一宮市の濃尾大花火大会を開催いたしまして、前夜祭も大変多くの人に来ていただきまして、本当に盛大に開催する事ができました。また、1 4 日の花火大会は、一宮市の光明寺の方の花火が無くなりまして、旧尾西の濃尾大橋の木曾川河畔に 1 本化していただいた関係で、大勢の人に出ていただき花火大会ができました。ありがとうございました。それについて、例年ですと市民、企業の方の寄付が 9 百 4、5 十万円だったのが、今年は 1, 2 4 0 万円だと思っておりますが約 3 0 0 万円増えまして、この大変厳しい中部の繊維の景気の悪い時に皆さんに協力いただきまして、本当に私は企業や市民の皆さんに感謝しております。それに伴いまして市当局にもお礼を申し上げたいと思っておりますが、今年は花火を見る場所を建設省と一宮市が努力をして見やすいようにしていただき、市民の皆さんは大変喜

んでいるわけでごさいます、今日ご出席の委員の皆さん方も見られたと思いますが、立派に堤防の整備をしていただきました。また、順次上の方も下の方もこれから整備していただけるわけですが、木曾川の花火を見る場所というだけではなく、年中市民の憩いの場として使えるようにしていただきたいと思えますし、市の計画もそのようになっているわけです。

これからも審議会の委員の皆様方には、事ある毎に地域の事についてご意見等おおいに発言してください。さて、今日の審議会は第 6 次総合計画の答申をするということで、答申案について皆さんに審議していただきまして、市長さんに答申したいと思っていますので、よろしくご審議の程お願いいたしまして、審議会の開会前の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

【尾西事務所長】

ありがとうございました。それでは、議事の方を会長にお願いします。

【吉田会長】

早速議事に入りたいと思います。議題(1)「答申について、第 6 次一宮市総合計画の基本構想及び基本計画に関する事項」を議題とします。事務局説明をお願いします。

【総務管理課長】

それでは、事務局でまとめさせていただきました答申案を皆様にお配りさせていただきます。

(答申案を委員に配付)

【尾西事務所長】

それではお配りしました案の方を読ませていただきます。

(案)

平成 19 年 8 月 22 日

一宮市長 谷 一夫 様

尾西地域審議会
会長 吉田 弘

第 6 次一宮市総合計画の作成について(答申)

平成 19 年 6 月 29 日付け一宮企発第 9 号で諮問のありましたこのことについては、地域審議会の設置等に関する協議第 3 条第 1 項第 4 号の規定により、下記のとおり答申します。

記

第 6 次一宮市総合計画は、合併後の新しいまちづくりの方向性を定めた

「新市建設計画」の基本理念が、そのまま本計画の基本理念とされており、また、市民アンケート等の実施により具体的なまちづくりの課題を把握し、さらに実現に向けての目標値が設定されるなどされております。本審議会において審議した結果、本計画を妥当なものと認めます。市長におかれましては、今後この計画が、具体化され、確実に実現に向け進められるよう要望いたします。また、当審議会も、この計画の実現化に向け、積極的に働きかけていきたいと考えております。

以上です。

〔吉田会長〕

ただいま事務局から答申案について朗読していただきました。これによろしければ、案の文字を取り除いて市長に答申したいと思いますがいかがでしょうか。

何か修正するような事があればおっしゃってください。

〔中島委員〕

ひとつだけ気になる感じがするのですが、案そのものについてではなく、文章の 1 行目と 2 行目の関係が何かすっと入ってこない感じがするのですが、「合併後の新しいまちづくりの方向性を定めた「新市建設計画」の基本理念が、それを受けて「そのまま本計画の基本理念とされておる」というところが、何かこの文章関係が気持ち悪いような気がするのですが、皆さん何も無ければ…。文章の問題だけです。

〔岩田委員〕

良いと思いますが。

〔吉田会長〕

皆さん発言も無いようですし、それで良いと言う発言も出ましたので、案を取りまして市長さんに答申したいと思います。

〔尾西事務所長〕

それでは会長のご署名をいただけるように準備いたしますのでしばらくお待ちください。

〔尾西事務所長〕

ここで本審議会からの答申を会長より市長にさせていただきますのでよろしく願います。

【吉田会長】

平成 19 年 8 月 22 日

一宮市長 谷 一夫 様

尾西地域審議会
会長 吉田 弘

第 6 次一宮市総合計画の作成について（答申）

平成 19 年 6 月 29 日付け一宮企発第 9 号で諮問のありましたこのことについては、地域審議会の設置等に関する協議第 3 条第 1 項第 4 号の規定により、下記のとおり答申します。

記

第 6 次一宮市総合計画は、合併後の新しいまちづくりの方向性を定めた「新市建設計画」の基本理念が、そのまま本計画の基本理念とされており、また、市民アンケート等の実施により具体的なまちづくりの課題を把握し、さらに実現に向けての目標値が設定されるなどされております。本審議会において審議した結果、本計画を妥当なものと認めます。市長におかれましては、今後この計画が、具体化され、確実に実現に向け進められるよう要望いたします。また、当審議会も、この計画の実現化に向け、積極的に働きかけていきたいと考えております。

よろしく申し上げます。

【谷市長】

ただいま吉田会長さんから総合計画についての答申を頂戴しました。大変ありがとうございました。この答申に書いてありますように、確実に実現に向けて進めてまいりますので、今後ともよろしくご指導賜りますようお願いを申し上げます。ただ、この総合計画の審議もまだ実は全体としては途中でございまして、木曽川の地域審議会或いは総合計画の審議会と言った、他にも審議をいただく機関があるわけございまして、そちらでもこの審議会と同様に色々ご意見を頂戴しております。従いまして計画全体の根幹が変わることは無いと思っておりますけれども、若干の追加或いは訂正という事はあろうかと思っておりますので、その点はお含みをいただきたいと思います。何れにしましても、今後 10 年間の一宮市のバックボーンでございまして、私どもと致しましても真摯に取り組ませていただく事をしっかりとお約束を致しまして、お礼のご挨拶とさせていただきますと思います。大変ありがとうございました。

【吉田会長】

ありがとうございました。今後この総合計画というのはどのような経過で審議されていくのですか。分かっている範囲で企画課長さんお話しください。

【企画政策課長】

失礼致します。ただいま市長も申しましたが、この総合計画につきましては、尾西地域審議会、木曾川地域審議会、一宮市総合計画審議会からそれぞれ答申をいただきます。また、パブリックコメントとしてお寄せいただいた意見等も尊重しながら、最終的に総合計画策定会議。これは市の方で設置している会議ですが、そちらで最終案を策定いたしまして、12月定例市議会に提案していく予定ですのでよろしくお願いいたします。以上でございます。

【吉田会長】

ありがとうございました。答申についてはこれで終わります。

それでは議題(2)「その他」について、事務局で何かありますか。

【尾西事務所長】

別にございませぬ。

【吉田会長】

本日の議題については、これで終了します。次回の開催については、11月頃を予定いたしたいと思っております。本日はお疲れ様でございました。

(午前9時55分閉会)